

大路農泊推進情報

令和3年3月22日

第28号

(一社) みつおおじ

【北近畿地区で定期的に行われている民泊会議に参加】

以前より定期的に行われている北近畿地区での民泊会議が、3月5日（金）西舞鶴市ゲストハウス「宰嘉庵かなで」において行われました。

今回の参加者メンバーは、綾部市、京丹後市、福知山市、舞鶴市、養父市、城陽市、丹波県民局県民交流室、(公社)京都府観光連盟、(一社)みつおおじ、そしてホスト役として福知山公立大学中尾教授の参加で、主に市役所職員さんや地域おこし協力隊員さんや観光関係の一般企業の方も含め17名でした。今回も広範囲の為、開催方法は現地（舞鶴）と遠隔（zoom）のハイブリッドで行いました。（15時から17時）それぞれ各地域での民泊、農泊、教育民泊（海外含む）とさまざまな地域に合った特徴のあるやり方で盛り上げられています。お互いの情報交換の場として毎回楽しみに集まっています。

夕食後、19時から再び現地組と昼に参加された希望者によるZoom会議（飲み会）も行い、昼の会議では出なかった裏話もたくさん出ておもしろい一面を垣間見ることができました。毎回、新しい方の参加もあり輪が広がっていますので、ますます北近畿が盛り上がっていくことに期待します。今回は不参加でしたが、毎回朝来市や豊岡市、京丹波町、南丹市、亀岡市、与謝野町からも参加されています。



【茅（すすき）刈りを行いました！】

3月16日（火）午前9時より松森と広瀬境の茅を午前中に刈り取り、将来の廣瀬邸の茅葺き替えに使うために行いました。参加人数は9人で内女性も4人の参加でした。ほとんどの方が初めてで刈り取り方や結ぶ方法も経験者から学びながら汗をかきました。おかげさまで10束の茅を確保できました。また今後もこのような茅を刈り取る計画も行っていきたいと思えます。